



プレスリリース

BWJ Graphics 社が旭化成の **AWP™**水現像フレキシソ版の導入により、環境に優しい製版と印刷品質の向上を実現

新しい製版システムが

溶剤洗浄液による **VOC** の排出量を削減し、環境に配慮したソリューションを獲得しました。

2022年6月7日東京（日本）及びブリュッセル（ベルギー）発：フレキシソ印刷用感光性樹脂版のパイオニアである旭化成は、本日、[BWJ Graphics](#) 社（米国ミズーリ州ジョプリンに本拠を構えるフレキシソ印刷業界屈指の製版会社）が、従来のフレキシソ印刷樹脂製版システムを AWP™水現像製版システムに切り替えたことを発表しました。同社は以前、VOC が発生する溶剤現像製版システムを使用しておりましたが、お客様からのより短い納期のご注文や高品質かつ環境に優しい版材を求める声が高まっていました。BWJ Graphics 社は、こうしたお客様からのニーズに応える為、より持続可能なソリューションを求め、旭化成およびその代理店である **Wikoff Color Corporation** と提携することにしました。

「このようなお客様からのニーズに応えるためには、旭化成と [Wikoff](#) と提携し、旭化成の AWP™水現像フレキシソ樹脂版に切り替えることこそが、理想的なソリューションであるということに気付きました。」そう語ったのは、BWJ Graphics 社社長の **Scott DeLano** 氏です。「AWP™水現像フレキシソ樹脂版の主な利点は、製版時間を短縮できることです。これにより、お客様からの急なご注文にも迅速かつ柔軟に版を作成することができるようになりました。納品期間の短縮は、既存のお客様の満足度を高めただけではなく、新しいお客様の獲得にも繋がっております。さらに、お客様への優れた製品のご提供だけでなく、我々のサービス全体についての賛辞をいただくことが増え、非常に満足しております。」

溶剤が不要

AWP™ 水現像フレキシ印刷版は、溶剤を使用せずに、短い時間での製版を可能とします。また、AWP™ 水現像フレキシ樹脂版にも搭載されている旭化成独自の **CleanPrint** 技術では、新たな樹脂設計を取り入れて印刷版の表面張力をコントロールすることで、高品質の印刷パフォーマンスを提供しております。この **CleanPrint** 技術により、版上のインキの残留量が減り、そのことによりインキがらみが抑制され版洗浄の為に印刷機を停止する回数が減少し、印刷効率が大幅に高まるだけでなく、印刷時に生じる廃棄物量も減らすことを可能としました。環境面、生産性を両立させる、サステナビリティなフレキシ樹脂版が誕生しました。

環境に優しい旭化成社のフレキシ印刷版ソリューションの詳細については、[Asahi Photoproducts.com](https://www.asahi-photoproducts.com) をご参照ください。

--終わり--

Asahi Photoproducts について

Asahi Photoproducts は 1973 年に設立された旭化成株式会社の子会社です。フレキシ印刷用感光性樹脂版の開発ではトップクラスの先進企業に数えられています。高品質なフレキシ印刷技術を開発し、イノベーションを継続すると共に環境に配慮した印刷を推進することを目標に掲げています。

 で Asahi Photoproducts をフォローしてください。

詳細情報については www.asahi-photoproducts.com をご覧ください。または、次までお問い合わせください。

Monika Dürr
duomedia
monika.d@duomedia.com
+49(0)6104 944895

Dr. Dieter Niederstadt
Asahi Photoproducts Europe n.v./s.a.
dieter.niederstadt@asahi-photoproducts.com
+49(0)2301 946743



画像とキャプション：



キャプション：副社長の Jory Mertens 氏（右側）とプロダクションマネージャーの Guy Wilkins 氏（左側）は、旭化成の AWP™水現像フレキシ樹脂版によってもたらされた印刷速度の向上、品質の向上、環境に優しい製版プロセスに喜びの声を上げています。